

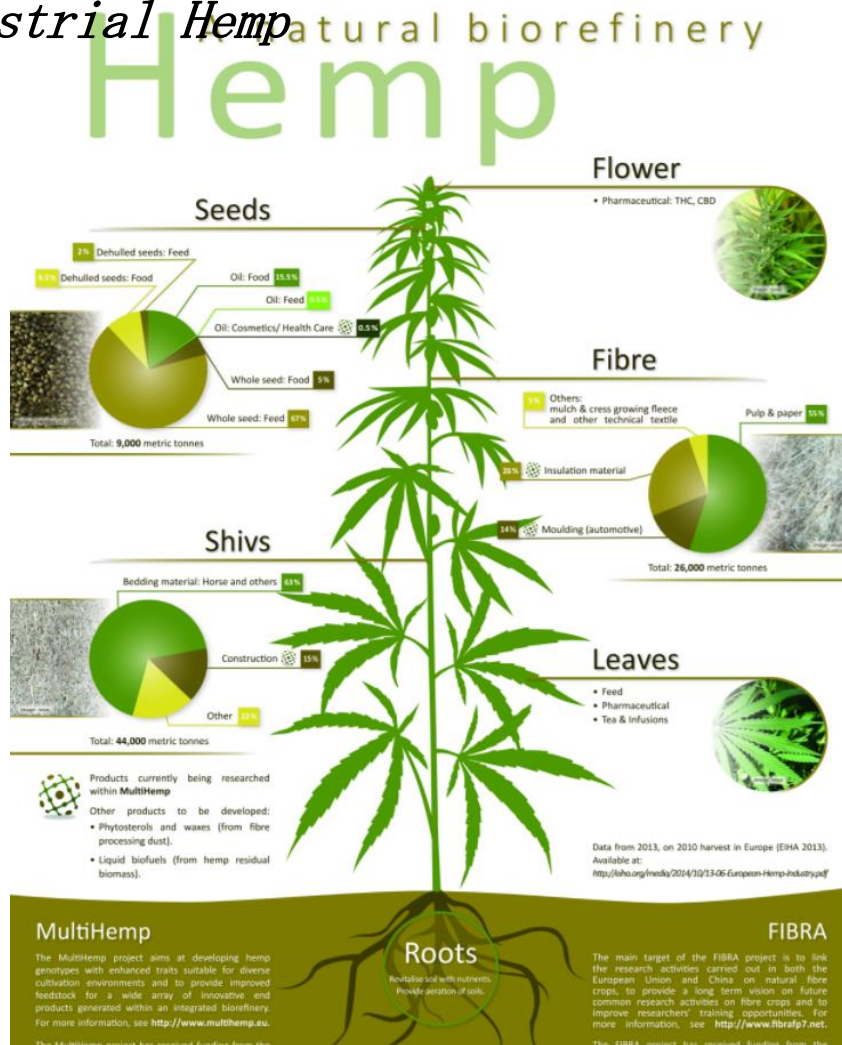
日仏ヘンプ国際交流シンポジウム 2017

報告書

Japan and France

*International Exchange Symposium 2017
on Industrial Hemp*

Report



一般社団法人北海道産業用大麻協会 (HIHA)

はじめに

北海道産業用大麻協会（HIHA）は、「産業用大麻（ヘンプ）を北海道の基幹作物に！」をモットーに、これまでヘンプに関する普及啓発、道庁、道議会へのロビー活動、大麻取扱者免許の取得支援、研究開発支援、先進地視察等に取り組んでまいりました。

近年、ヨーロッパをはじめ世界各国で様々なヘンプ産業が新たに発展しつつあることから、海外情報の収集、視察に力を入れておりますが、今回は、本年度当協会の3つの海外関連事業、すなわちヨーロッパ産業用大麻協会（EIHA）第14回国際会議、日仏ヘンプ国際交流シンポジウム2017、中国ハルビンで開催された漢麻産業国際会議2017について報告いたします。

当協会は、2013年にEIHAの第10回国際会議に初めて参加し、翌2014年には日本で唯一の準会員となりました。昨年は、「オランダ・ドイツヘンプ産業視察ツアー2016」を実施し、北海道議会の産業用大麻海外調査団（団長：加藤礼一前議長）とともに第13回国際会議に参加しました。本年も、6月にドイツ・ケルンで開催された第14回国際会議に参加しましたので、ヨーロッパを中心とした世界の最新情報をお届けします。

協会としての初めての海外視察は、2015年9月の「フランス・ヘンプ産業視察ツアー」ですが、FNPC（全フランス・ヘンプ生産者連盟）傘下の育種研究所と種子供給会社（CCPSC）を視察しました。その際、マリファナの主成分THCが完全ゼロ%の無毒品種「サンティカ27」を見聞し、北海道における有望性を確信しました。以来、FNPCとともに同品種の輸入実現に向けて活動中ですが、その一環として本年7月に「日仏ヘンプ国際シンポジウム2017」を東京と札幌で開催し、フランスの無毒品種の有用性と輸入実現を訴えたところです。

また、昨年のEIHA国際会議では、中国黒龍江省科学院の幹部からハルビンで開催される漢麻産業国際会議での講演を依頼されるなど、中国との交流も始まりました。本年も招待を受けて同会議に参加しましたので、その内容について報告いたします。

最後になりましたが、今回の日仏ヘンプ国際交流シンポジウムの開催にあたり、ご後援いただいた在日フランス大使館、札幌日仏協会、北海道庁、北海道議会産業大麻推進研究会、また、ご寄付をいただいた多くの企業、個人の皆様に感謝申し上げます。遠路ご講演いただいたフランスFNPC事務局長のフェヴリエ・クリストフ氏、東京会場の高安淳一氏、那奈なつみ氏、パトリック・コリンズ博士、札幌会場の松井博和博士、三島徳三博士の各講師の皆様にお礼申し上げます。

今後も海外のヘンプ事情についてでき得る限り正確な情報をお伝えいたしますので、当協会へのご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

2017年10月
一般社団法人北海道産業用大麻協会
代表理事 菊地治己

目次

はじめに

第1部 日仏ヘンプ国際交流シンポジウム 2017 報告

1-1	企画概要	6
1-2	日程表	7
1-3	講演(1)ヨーロッパのヘンプ産業の発展について フェヴリエ・クリストフ氏 (FNPC: 全フランス生産者連盟ゼネラルマネージャー)	10
1-4	講演(2)北海道のヘンプ産業の構想と課題 菊地治己 (一般社団法人北海道産業用大麻協会 代表理事)	16
1-5	講演(3)北海道のヘンプ産業への期待と課題 松井博和 (北海道大学名誉教授、北海道産業用大麻可能性検討会座長)	22
1-6	講演(4)北海道における製麻業と亜麻栽培の歴史 三島徳三 (北海道大学名誉教授、元名寄市立大学教授)	25
1-7	講演(5)縄文時代から続く日本の大麻文化 高安淳一 (大麻繊維研究家、大麻博物館館長)	29
1-8	講演(6)スーパーフードで注目!ヘンプシードの利用法 那奈なつみ (主婦の友社ヘンプシードダイエット著者)	33
1-9	講演(7)産業用ヘンプを巡る法律問題 パトリック・コリンズ (麻布大生命・環境科学部教授)	37

第2部 第14回ヨーロッパ産業用大麻協会（EIHA）国際会議報告

2-1	EIHA 国際会議の概要	41
2-2	EIHA 国際会議（1日目）	47
2-3	EIHA 国際会議（2日目）	59
2-4	会場の様子	69
2-5	ヘンプ・ケルン宣言	71

第3部 中国黒龍江省・漢麻産業国際会議2017報告

3-1	会議概要	74
3-2	参加の経緯	75
3-3	プログラム	76
3-4	発表内容（一部のみ）	84
3-5	漢麻農場見学	89
3-6	黒龍江省薬物禁止条例 第4章 工業用大麻管理条項	90

付録・団体概要

表紙写真は、EUのマルチヘンプ・プロジェクトのポスターより引用。

第1部 日仏ヘンプ国際交流シンポジウム 2017

1-1 企画概要

<趣旨>

産業用大麻（ヘンプ）は、2000年代にヨーロッパや北米で環境に優しい生活素材や栄養価の高い種子が採れる農作物として注目されてきました。その中でも、フランスは、ヨーロッパ随一のヘンプ栽培規模を誇り、製紙、建材、自動車内装材、健康食品、敷料などに使われています。これらのヘンプ産業の進展を支えてきた背景には、マリファナ成分のない品種をつくり、農家に安心・安全な種子を供給してきた種子会社の存在があります。

北海道産業用大麻協会（HIHA）では、2015年9月にフランスの農家、種子会社、1次加工会社、建築現場、自動車部品会社などへの視察ツアーを行い、交流を深めました。2016年12月には、フランス大使館ビジネス投資庁が主催する日仏イノベーション・フォーラムに訪日フランス代表团として、ヨーロッパの70%以上のシェアを持つ種子会社FNPCのフェヴリエ・クリストフ氏が訪日し、HIHAの菊地代表理事とともに、日仏ヘンプ産業の現状、安全無害なフランスのヘンプ品種の紹介と日本への輸入構想について講演いたしました。

本企画は、フランスのフェヴリエ・クリストフ氏と日本の伝統的な大麻文化の担い手を招き、東京及び北海道で日仏ヘンプ国際交流シンポジウムを開催します。ヘンプを通じた日本・フランス両国の産業振興への貢献だけでなく、日本の伝統的利用をフランスに紹介することによる文化交流を行います。

<目的>

ヘンプを通じた日本とフランスの文化交流を行い、ヘンプの社会的認知度の向上に資することを目的とします。

<日程・会場>

2017年7月24日（月）東京会場・主婦会館エフプラザ 13:30～19:00

参加者：40名、懇親会参加者：25名

2017年7月26日（水）札幌会場・ホテルポールスター札幌 15:00～19:00

参加者：41名、懇親会参加者：24名

主催：一般社団法人北海道産業用大麻協会（HIHA）

後援：在日フランス大使館、北海道庁、北海道議会産業用大麻推進研究会、日本麻振興会
札幌日仏協会

仏語通訳：中谷依子

第2部 第14回ヨーロッパ産業用大麻協会 (EIHA) 国際会議報告

2-1 第14回 EIHA 国際会議の概要

14th International Conference of the European Industrial Hemp Association

ヨーロッパの産業用大麻 (Industrial Hemp)、いわゆる現代的なヘンプ栽培は、1993年のイギリスから始まっている。それからドイツのノバ研究所とヘンプ1次加工会社の呼びかけによってヨーロッパ産業用大麻協会 (EIHA) が設立されたのが2000年である。EIHA 国際会議は、このグループの年1回の毎年の集まりとして開催してきた実績がある。今回は、第14回目の開催であり、44カ国 335名という過去最大の集まりになった。ヨーロッパを中心としたヘンプ産業の国別レポート、栽培と加工、食品、建材、バイオ複合素材、医療利用などの様々な分野からの発表があった。一般社団法人北海道産業用大麻協会 (HIHA) は、2015年から日本で唯一のEIHAの正式な準会員となっている。

●主催者について

EIHA (European Industrial Hemp Association) は、2000年に設立され、2005年から公式な団体としてドイツで登録された協会である。ヨーロッパのイギリス、ドイツ、フランス、オランダ、イタリアの主要な1次加工会社を中心としたメンバーで、事務局をドイツのノバ研究所に設け、正会員23団体、準会員119団体&会社 (36カ国) の組織である。WEBサイト: <http://www.eiha.org>



会場のホテル “Maternushaus”



国際会議場の様子



会場のホテルは、ドイツのケルン中央駅から徒歩10分程度のところにあった

ケルンの大聖堂

第3部 漢麻産業国際会議 2017 報告

3-1 会議概要

名称：漢麻産業国際会議 2017

日時：8月3日(木)9時～5日(金)15時

場所：中国黒龍江省ハルビン市 Aoluguya(おるがや) Hotel

参加：13か国 50名の外国人を含む 300人

主催：黒龍江省人民政府、中国紡績工業連盟

承認：国家高価値特種生物資源産業技術創造戦略同盟、黒龍江省科学院、
黒龍江省工業・信頼化委員会、黒龍江省人材資源・社会保障庁、黒龍江省農業委員会、
黒龍江省質量技術監督局

協力：中国産業用織物業協会、中国麻紡績協会、ヨーロッパ産業用大麻協会、カナダヘンプビジネス・アライアンス、カナダアルバータ新技術未来研究院、ウクライナ国家農業科学院麻類作物研究所、大慶市天木工業大麻科技有限公司、ヤンガーグループ寧波漢麻生物科技有限公司



43階建てのホテル会場



ホテル周辺の新開発地区の様子
アムール川最大の支流「松花江」が見える



分厚い會議論文集（330頁）と発表者の顔写真入り會議案内